

ひょうご

子ども未来通信 11月号

http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html



子育て応援ネット全県大会(10/19)

子どもを守る地域ぐるみの子育て支援の取組を強化

10月19日、県公館で「子育て応援ネット全県大会」が開催され、子育て家庭応援推進員など約400名が参加しました。

井戸知事は、「応援ネットは子ども・親にとって心強い存在。地域のおせっかい役として、自信、プライドをもって取り組んでいただきたい」とあいさつ。

続いて、子育て応援ネットの各推進母体による取組の事例発表と、立木茂雄同志社大学教授による「家族の変化とこれからの子育て支援」と題した講演が行われました。

立木教授は、これまでの日本の人口変動、家族の変化を踏まえ、子育て応援ネットの取組に代表される共助の大切さについて、わかりやすく説明されました。



事例発表

団体	主な活動内容
加東市女性団体連絡協議会	三世代交流スポーツ大会の実施や小学校の登下校見守り活動
太子町子育てネットワーク	あいさつや声かけ運動、児童委員・主任児童委員と一緒に小中学校を訪問
香美町青少年育成推進会議	地域安全マップの作成、小学校オープンスクール時の受付と不審者対策

子育て応援ネットとは・・・

兵庫県地域女性団体ネットワーク会議の構成団体(18団体)等がネットワークを組み、子育て家庭への見守り、声かけなどを行う子育て家庭応援運動を展開するとともに、虐待や問題行動などのSOSのサインをキャッチし、市町やこども家庭センター等の専門機関につなぐSOSキャッチ活動に取り組んでいます。

(問) 県少子対策課 078-362-4185

県と喫茶組合が子育て応援協定を締結

～締結を記念した“出逢いフェスティバル”も開催～

県は、地域における子育て支援や独身男女の出会いの場づくりに取り組んでいる県喫茶飲食生活衛生同業組合と子育て応援協定を10月23日に締結しました。

この締結を記念して、同組合主催による独身男女の出会いイベントが、同日神戸市内のホテルで開催され、100名を超える男女がファッションショー、ジャズ演奏等のイベントを楽しみながら交流を深めました。

県では、今後も企業・団体等と連携しつつ、子育て、出会い・結婚支援に取り組んでいきます。



(問) 県少子対策課 078-362-4184



子育て応援協定締結企業数
935社・36団体(10月末現在)

県では出会い支援事業を展開しています!

各種会員・団体大募集!

<出会いイベント会員(無料)>

協賛団体(企業)が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

<はばたん会員(有料:年度登録料3000円)>

プロフィールを閲覧して、気に入った相手との個別のお見合い紹介を提供します。

☆出会いイベントを企画・開催する協賛団体(企業)も募集しています。

(問) ひょうご出会いサポートセンター078-891-7415

ひょうご孫育てプロジェクト「地域孫育てセミナー」を開催

兵庫県では「ひょうご孫育てプロジェクト」の一環として、日本助産師会兵庫県支部と協働で「心を育てる地域孫育てセミナー」を県内 10 会場で実施しています。

その皮切りとして10月1日に明石市で開催された会場では、初めてお孫さんが生まれたという女性など幅広い年代の方が受講。

参加された方たちは、ベテラン助産師による最新の子育て事情や祖父母の役割等の講義に熱心に聞き入ったり、赤ちゃん抱っこ・抱っこ紐体験に進んで挑戦されていました。



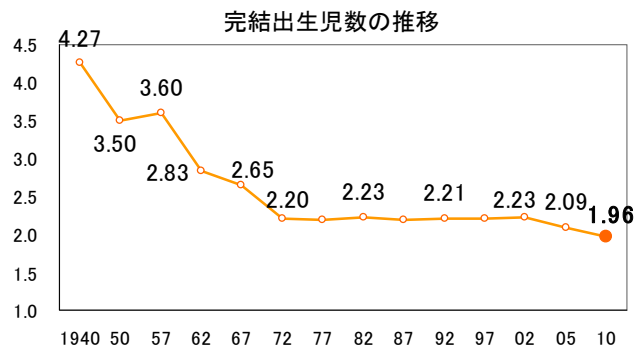
(問) 県少子対策課 078-362-4185

夫婦の子ども数 1.96人に

国立社会保障・人口問題研究所が 10 月 21 日に公表した「第 14 回出生動向基本調査」によると、夫婦が生涯に持つ子どもの平均数である「完結出生児数」は 1.96 人と、初めて 2 人を下回りました。

完結出生児数は 1940 年(第 1 回調査)の 4.27 人をピークに、70 年代以降は 2 人前後で推移してきましたが、前回は 2.09 人、今回はさらに 0.13 人減と 02 年以降減少幅が広がっています。

また、夫婦が会ってから結婚するまでの平均交際期間は 4.3 年と、87 年調査と比較して 1.72 年長くなっており、出会いの年齢が高くなっているのとあいまって、晩婚化が引き続き進んでいます。



資料：出生動向基本調査（国立社会保障・人口問題研究所）

11月は児童虐待防止推進月間です！

民間団体・県・市町では、協働して児童虐待に取り組むオレンジリボンキャンペーンを展開しています。

11月3日(木・祝)に開催されるヴィッセル神戸のホームゲームでは、観戦者に啓発チラシ、グッズを配付するほか、試合開始前に選手からの虐待防止メッセージを放映します。

また、11月24日(木)には県医師会館で児童虐待防止にむけた研修会を開催します。

児童虐待防止 24 時間ホットライン

相談窓口	電話	相談日時
中央こども家庭センター	078(921)9119	24 時間
西宮こども家庭センター	0798(74)9119	
川西こども家庭センター	072(759)7799	
姫路こども家庭センター	072(294)9119	
豊岡こども家庭センター	0796(22)9119	
神戸市こども家庭センター	078(382)2525	8:45～17:30
(夜間休日相談)	078(382)1900	17:30～翌 8:45



<児童虐待防止研修会>

日時 平成 23 年 11 月 24 日(木) 14:30～16:30
 場所 兵庫県医師会館 2 階大会議室
 内容 基調講演「救急現場から見える子ども虐待の状況」
 日本小児救急医学会理事長 市川光太郎
 パネルディスカッション
 「医療・保健の現場での気づきに役立つサイン」等
 定員 280 名(先着順)(参加無料)
 申込 氏名・住所・職業・連絡先を明記の上、下記まで
 兵庫県医師会乳幼児保健係 FAX078-231-8112
 E-mail s.sotani@hyogo.med.or.jp

ご存じですか？ 県立リハビリテーション中央病院 子どもの睡眠と発達医療センター

同センター（三池輝久センター長）では、子どもたちの様々な睡眠問題と、それに関連した「運動発達」「言葉やコミュニケーション発達」「不登校」等に問題を抱えた子どもさんやご家族の不安・苦しみを、本人、家族、医療スタッフのチームワークで解決し、更にはその出現を予防することを目指しています。

小児睡眠障害について受診をご希望の方は、同病院地域医療連携室までご連絡ください。（受診には予約が必要です。）

＜乳幼児期における睡眠障害＞

- ・夜間睡眠中にしばしば目を覚ます（3回以上）
- ・一度目を覚ますと1時間ほど起きています
- ・トータル睡眠時間が9時間より短い
- ・日中の機嫌が悪くよく泣いている など



（問）県立リハビリテーション中央病院地域医療連携室 078-925-9264（9:00～17:00（平日のみ））

「家族の日」写真コンクール 受賞作品が決定

家族のきずなを深めるきっかけづくりを進める「家族の日」運動の一環で実施した写真コンクールの受賞作品が決定しました。

テーマは「家族のきずな」で、155人から495点の応募があり、知事賞には、プールに潜った親子の表情を捉えた田村美千代さんの「一緒に潜ろう 1、2の3」が選ばれました。

知事賞『一緒に潜ろう 1、2の3』

11月13日に県公館で開催される「ひょうご家庭応援県民大会」で、表彰式と受賞作品の展示が行われます。



ひょうご家庭応援県民大会の参加者を募集しています

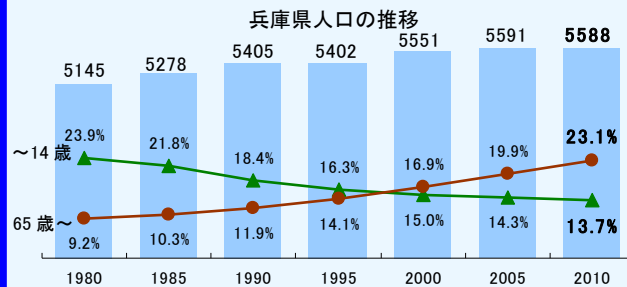
日時：平成23年11月13日（日）13:00～15:30
 場所：兵庫県公館（神戸市中央区下山手通4-4-1）
 内容：基調講演、「わくわく親ひろば」「おやし元気プログラム」実践事例発表 など
 申込：県男女家庭室（Tel 078-362-3169）
http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac15/ac15_000000433.html

H22国勢調査の結果から①

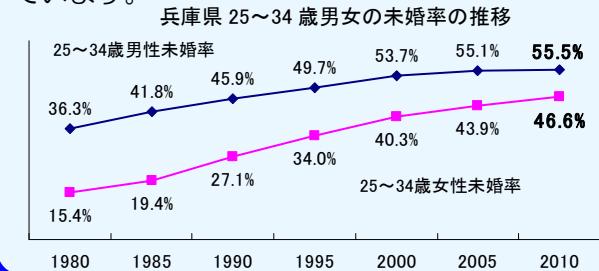
平成22年に実施された国勢調査の第一次集計が10月26日公表されました。

本県の人口は558.8万人で、前回調査（17年）と比較し2,468人減となったことがわかりました。

年齢別の人口構成では、年少人口の割合が最低になる一方、高齢者人口が過去最高になるなど、少子高齢化の進行が顕著に表れています。



また、25～34歳の男女の未婚率は、前回調査からさらに上昇し、いずれも過去最高となっています。



参加者募集

子育て支援者交流会

地域で子育て支援に携わる方々が一堂に会する交流会を開催します。（参加無料）

- ◆日時 平成23年11月30日（水）14:30～16:30
- ◆場所 兵庫県農業共済会館 7階大会議室（神戸市中央区下山手通4-15-3）
- ◆内容 まちかど子育て相談員認定証授与式、NPO、子育て支援団体による活動発表、兵庫大田端和彦教授による講演
- ◆定員 180名（先着順）
- ◆申込 住所、氏名、電話番号を明記のうえ下記まで
 兵庫県少子対策課 Fax078-362-3011
 shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご現代結婚事情フォーラム

結婚支援に携わる方々が様々な視点からディスカッションを行い、現代若者への結婚支援のあり方について考えるフォーラムを開催します。（参加無料）

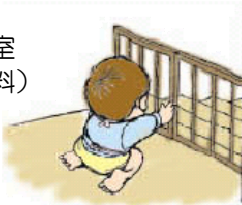
- ◆日時 平成23年11月25日（金）13:30～16:30
- ◆場所 ラッセホール2F ローズサロウン（神戸市中央区中山手通4-10-8）
- ◆定員 350名（先着順）
- ◆申込 所属、氏名、住所、電話番号・FAXを明記のうえ下記まで
 ひょうご出会いサポートセンター Fax078-891-7418
 hyogo.deai@seishonen.or.jp



「乳幼児を中心とした子どもの事故防止」フォーラム

幼い子どもたちの命を不慮の事故から守るため、兵庫県と県医師会が協働し、子育て支援ひょうごフォーラム「乳幼児を中心とした子どもの事故防止」を開催します。

- ◆日時 平成23年12月10日(土)
14:00~16:00
- ◆場所 兵庫県医師会館 2階大会議室
- ◆定員 280名(先着順・参加費無料)
一時保育あり(11/22までに要予約)
- ◆対象 子どもを持つ保護者、
幼稚園・保育所関係者 等
- ◆内容 基調講演、パネルディスカッション
- ◆申込 住所、氏名、職業、連絡先(電話番号)を
記入し、FAXまたはメールで下記まで
- ◆問合せ 兵庫県医師会 乳幼児保健係
TEL 078-231-4114
FAX 078-231-8112
E-mail s.sotani@hyogo.med.or.jp



HUGCAFEシンポジウム

大学が子育て支援にどのようにかかわっていくべきかについて考えるシンポジウムを開催します。

当日は、基調講演のほか、大学、行政、NPOそれぞれの立場から現状や課題、今後の方向性などについて討論する分科会を開催します。

- ◆日時 平成23年11月23日(水・祝)
10:30~16:30
- ◆場所 西宮市大学交流センター
(西宮市北口町 1-2 ACTA 西宮東館6階)
- ◆定員 145名(先着順・参加費無料)
- ◆内容 基調講演(大豆生田 玉川大学准教授)、
大学、行政、NPOによる分科会
- ◆申込 住所、氏名、職業、連絡先(電話番号)を
記入し、FAXまたはメールで下記まで
- ◆問合せ ひょうご地域子育て支援大学間連絡協議会事務局
FAX 078-803-7971
E-mail yukano_teramura@stu.kobe.ac.jp

NPO等の活動紹介

伊丹市池尻小学校で「子育てワークショップ」を開催

10月21日に、伊丹市立池尻小学校で「ありがとう子育てワークショップ」が開催され、約50名の方が参加しました。

ペアレント・トレーナーである福田充男氏の講義では、「子どもにどう行動して欲しいのか分かりやすく具体的に伝える」「おやくそく表を使って子どものやる気をひきださせる」など、子育てに役立つ貴重な話が披露されました。

その中で、参加者は二人一組になって、お互いをほめ合ったり、子どもとの接し方などについて日常の状況を仮定したロールプレイングなどを体験しました。



子育てほっとステーション「こぼこ」(加古川市)

加古川駅前の路地裏ガイドマップの作成など、加古川の市街地の活性化や魅力発信などに取り組んでいる「加古川みらい創造有限責任事業組合」(岡本敏教代表)は、JR加古川駅前の空き店舗を活用し、今年度新たに子育てほっとステーション「こぼこ」をオープンしました。

「こぼこ」では、キッズスペースや親子がくつろげるスペースを開放しているほか、月1回子育てイベントを開催しています。

10月は、ハロウィンにちなんで親子が英語の歌を歌いながら、ジャンプしたり踊ったりする「英語で遊ぼう」を実施し、多くの親子が楽しみました。みなさん、ぜひお立ち寄りください。

場所:加古川市加古川町篠原町 59-1

開放時間:10:00~18:00 定休日:火曜日

(問) 加古川みらい創造有限責任事業組合
079-455-8407



※編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。

兵庫県少子対策本部(健康福祉部 子ども局少子対策課)
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうごの子育て支援情報は

ひょうご 子育て

検索

ひょうご子育て twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも 好評配信中です!

子育てに役立つ身近な情報をメールで配信しています。

regist@magazine.hyogokosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。

